

こんにちは！ 日本共産党の

大名みえ子です

ご相談はお気軽にお寄せください

2007年5月10日 55

〒319-1112

東海村村松2401-2

oona_toukai@yahoo.co.jp

電話・ファックス 029-284-0761

第78回茨城中央メーデーに参加

5月1日、水戸市千波公園・はなみずき広場で、第78回茨城中央メーデーが約250人の参加のもと行われました。私は「茨城県原発を考える会」のみなさんとともに参加しました。

主催者挨拶で桜井和夫実行委員長（茨城労連議長）は、「大企業が空前の利益をあげているいっぽう、多くの労働者が不安定な雇用形態におかれている。くらし向上と雇用の確保、県民要求実現のためのとりくみを強めよう」とよびかけていました。



デモ行進の準備をする「考える会」参加者らと（横断幕左端が私）

また、改憲手続き法案の審議が重大局面にあることを指摘、「再び戦争をする国にさせては断じてならない」と、廃案に追い込むとりくみについてもよびかけていました。

参加各団体からの要求アピールのあと、市民のみなさんへの参加呼びかけ、要求シュプレヒコールをしながら 水戸市役所周囲までの往復をデモ行進しました。

第二部交流会では、団体ごとにシートに座り、模擬店のおにぎり、焼きそば、タケノコみそ汁などを味わいながら、団体対抗綱引きや丸太切り競争、大抽選会でにぎやかに交流しました。

憲法フェスティバル茨城に1000人が参加

5月3日、メーデー会場と同じ千波公園・はなみずき広場で2007年憲法フェスティバル茨城が、「えっちゃんのせんそうから日本の青空へ」をメインテーマに開かれました。

今国会で、憲法9条を変えて、日本を戦争できる国にしようとする勢力が、改憲手続き法案を何としても成立させようと躍起になっているもとの開催となり、参加者は「アメリカの押しつけに屈して、愚かで悲惨な戦争を二度とくり返させてはならない。」と、憲法改定反対の気持ちを熱くしました。



パネルディスカッションを行う田村、大澤、岸川の3氏。左は司会の谷萩氏

東海村平和委員会が「すいとん」の模擬店を出していましたが、大変好評でした。憲法パネルディスカッション、憲法音頭、9条の人文字、高校生のジャズバンド・発言、一人芝居、子ども広場等々で交流の後、参加者全員で「翼をください」の大合唱で閉会しました。

日本国憲法の間接的起草者・鈴木安蔵氏

夜の部は県民文化センターで、劇映画「日本の青空」鑑賞会です。日本国憲法誕生の過程を事実に沿って映画化されたものです。GHQが1946年2月13日、日本国政府に提示した「日本国憲法草案」は、GHQが日本の民間の憲法制定研究団体・「憲法研究会」（会長・高野岩三郎氏）が1945年12月26日に発表した『憲法草案要綱』を手本として、起草した事実が明らかになっています。『憲法草案要綱』を仕上げたのは、当時、在野の憲法研究者で後に、静岡大学・愛知大学・立正大学の教授となる鈴木安蔵氏でした。鈴木安蔵氏は、日本国憲法の間接的起草者と言えます。憲法が私たちの宝である感をますます強くしました。